

一足早くこいのぼり集会が行われました

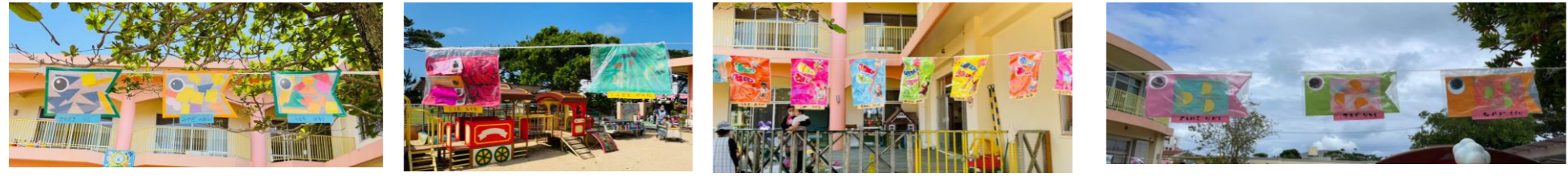
令和5年4月26日発行
 ひかり福祉会 松田保育園
 発行責任者 久高 ケイ子
 担当者 前田 幸奈



今日は、一足早くすみれ組、ゆり組、ばら組のみんな
 で元気いっぱいのこいのぼり集会が行なわれました。
 今回は、天気にも恵まれ、園庭を元気に泳ぐ手作りこ
 いのぼりを見ながら、こいのぼり会を楽しみました。
 集会では、鯉のぼりの話や、「子どもの日」の由来の
 お話を聞いたり、みんなで元気よく鯉のぼりの歌をう
 たったりゲームに相撲をして楽しく過ごしました。

元気いっぱいこいのぼり集会

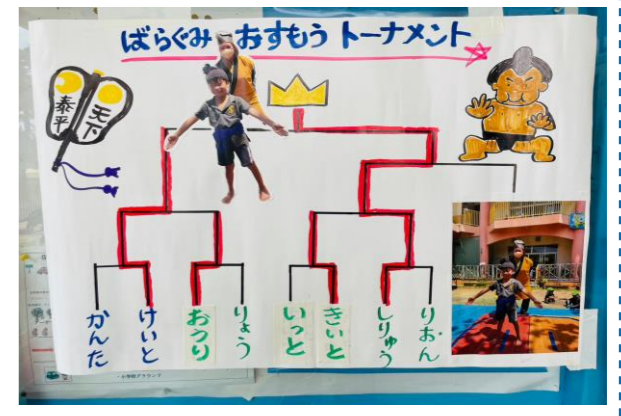
各クラスの製作発表も子ども達がおこないました♪



すみれ組・ゆり組・ばら組の女の子で鯉のえさやり玉入れを楽しみました。



今年のチャンピオンは石川しりゆう君です★



※子どもの日に鯉のぼりを飾るのは、むかしむかし鯉は、滝を登ると龍になると信じられていてどんなことも元気に乗り越えてたくましく育ってほしいと願いが込められているという事です。
 ※子どもの日にしょうぶ湯に入るのは昔からしょうぶは良い薬として使われていて悪いものを寄せ付けないといわれていてからだをきれいに清めていつまでも元気に過ごせますよと言う意味が込められています。
 ※子どもの日にかしわ餅を食べるのは、「かしわ」って新しい葉っぱが出来るまで古い葉っぱが地面に落ちないだから親からこどもへしあわせがつづく縁起がいい食べ物といわれています。



ばら組さんは、みんなで力自慢の相撲大会を行いました。どのクラスも男の子が闘志を燃やして元気いっぱい楽しめました。

特別メニューのランチプレートも大喜び!!

